

○ハイチにおける平和等を脅かす行為等に関与した者等

【個人】

1. ジミー・シュリジエ

Jimmy Cherizier

(別名)「バーベキュー」

(a. k. a.) “Barbeque”

(リスト掲載日) 2022 年 10 月 21 日

(その他の情報)

ジミー・シュリジエ (Jimmy Cherizier) は、ハイチの平和、安全及び安定を脅かす行為に関与し、深刻な人権侵害を構成する行為を計画、指示又は実行した。

ジミー・シュリジエはハイチで最も影響力のあるギャングの指導者の 1 人で、「G9 Family and Allies」として知られるハイチギャングの同盟を率いている。

ハイチ国家警察 (HNP) の警察官を務めつつも、シュリジエは、ラ・サリーンとして知られるポルトープランス近隣地区の民間人に対する 2018 年 11 月の凄惨な攻撃を計画し、参加した。この攻撃では、武装ギャングにより、少なくとも 71 人が殺害され、400 以上の家屋が破壊され、少なくとも 7 人の女性が強姦された。2018 年と 2019 年を通じ、シュリジエは武装集団を率いて、ポルトープランスの近隣地区で組織化された残忍な攻撃を行った。

2020 年 5 月、シュリジエは武装ギャングを率いて、ポルトープランスの複数の近隣地区で 5 日間にわたる攻撃を行い、民間人が殺害され、家屋が放火された。2022 年 10 月 11 日現在、シュリジエと彼の G9 ギャング連合は、ハイチ最大の石油ターミナルであるヴァルー石油ターミナルからの燃料の自由な移動を積極的に妨げている。彼の行動は、ハイチの経済的麻痺と人道危機を直接的に引き起こした。